

2015年7月29日

いすゞ、ウズベキスタン SAF 社の株式取得に関する契約に調印

いすゞ自動車株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役社長：片山正則、以下 いすゞ)は、2015年7月29日(現地時間)にサマルカンド・オートモビール・ファクトリー [Samarkand Automobile Factory LLC] (以下 SAF)の株式取得に関する契約の調印式を行いました。

ウズベキスタンはいすゞにとって重要市場の一つであり、今後も市場発展が見込めることと、ウズベキスタン政府の協力もあり SAF 社との関係強化を図ることといたしました。

調印式には、アジモフ第一副首相、加藤駐ウズベキスタン大使、いすゞ細井会長他、約 30 人が出席致しました。調印式に参加した細井会長は対話の中で、いすゞ自動車のビジネスがウズベキスタンの産業・経済の発展に寄与できるよう努力していくと述べました。

いすゞは、ウズベキスタンにおいて 2007 年の本格販売開始以降、順調に販売台数を伸ばし、2014 年には年間約 4,000 台の車両を販売してまいりました。将来的には年間 10,000 台規模の販売を目指してまいります。

<参考>SAF の概要

会社名	サマルカンド・オートモビール・ファクトリー (Samarkand Automobile Factory LLC: SAF)
代表者	スリマン・ウラコフ (Suleyman Urakov)
設立日	2006年10月31日
所在地	ウズベキスタン共和国 サマルカンド市
資本金	約 25.5 百万米ドル(約 31.5 億円)
株主	UZAUTOSANOAT : 58%、Asaka bank : 26%、 伊藤忠商事 : 8%、いすゞ : 8%
主たる業務	商用車の組み立て、販売

以上